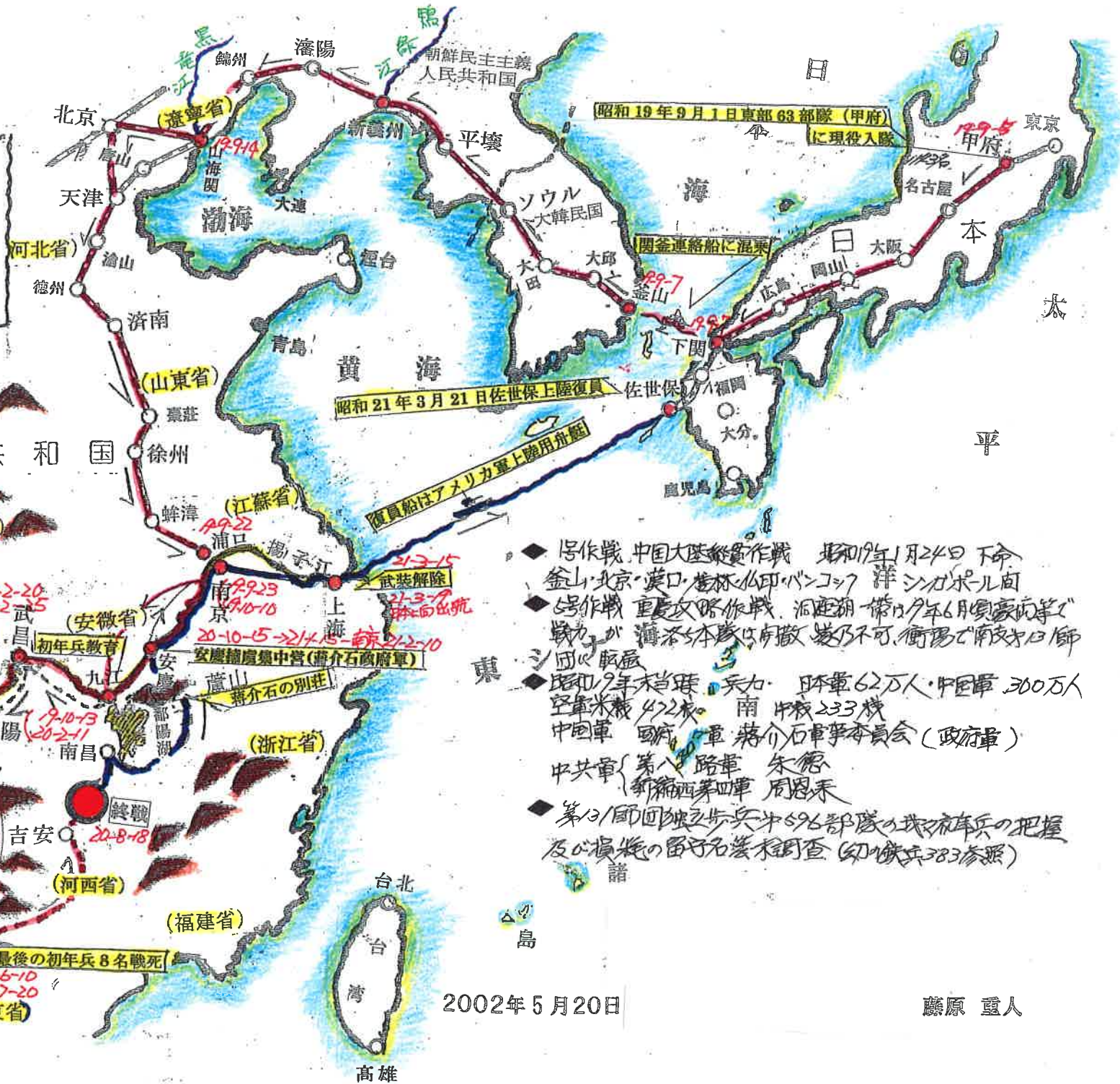


大東亜戦争末期、中国前線に派遣された最後の初年兵の歩み。

極27師団支那駐屯歩兵第3連隊第2906部隊(旧関東軍)要員として入隊、本隊追及したが戦況悪化重慶作戦(5号作戦)が挫折、秋水第13I師団独立歩兵第596部隊に転属、肅清作戦中に終戦、安慶捕虜集中營に收容され、上海で武装解除、復員船 佐世保港上陸



(陝西省)
中華人民共和國

成都 敵方空軍基地
(四川省)

重慶 地下要塞化
(湖北省) 宜昌
(湖南省) 岳陽
(貴州省) 衡陽
(河南省) 長沙
(廣西省) 桂林
制空権は完全に敵方、地雷原
掃抹確保困難、マラリヤ発症、
戦死者多数

(安徽省) 初年兵教育
(江西省) 南昌
(浙江省) 終戦
(福建省) 吉安
(廣東省) 樂昌
最後の初年兵8名戦死
20-5-10
20-7-20
20-2-20
20-2-25
20-10-15 → 21-4-15 終戦 21-2-10
安慶捕虜集中營(蒋介石政府軍)
蔣介石の別荘
武装解除
21-3-7 終戦
21-3-7 終戦
21-3-7 終戦

- ◆ 号作戦 中国大陸終戦作戦 北平1945年1月24日 下命
金山・北京・漢口・桂林・仏印・バンコック 洋シカボル南
- ◆ 号作戦 重慶攻路作戦 洞庭湖一帯1945年6月(負傷兵等)
戦力が薄減した本隊は射撃 遂に不可 衡陽で南支カ1師
団に転属
- ◆ 昭和19年当時 兵力 日本軍62万人・中国軍300万人
空軍米機422機 南中機233機
中国軍 國府軍 蔣介石軍 李本員会(政府軍)
中共軍(第八路軍 朱德
新編第四軍 周恩来)
- ◆ 第13師団独立歩兵第596部隊の戦況報告書の把握
及び損耗の留子名簿を調査(印機兵383参照)
諸